

増田俊男の『愉快な暴言』 2025 年 10 月 7 日

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[X(旧 twitter)] t_masuda2019/

[Youtube] 増田俊男チャンネル/

[instagram] t_masuda2019/



時事評論家 増田俊男

6 日に続く第二弾

昨日「アメリカと日本ではインフレが違う」という題で、日本はデフレ、アメリカはインフレ体質であるのに日銀が利上げ、FRB が利下げをやっていることはおかしい話だと述べました。

つまりデフレ体質なのに利上げをすれば、デフレが加速するし、インフレ体質なのに利下げをすればインフレが加速するからです。

昨日と今日の歴史始まって以来のニッケイ高騰はすべて高市期待からです。

高市がかつて「今時利上げするなんて日銀はアホやないかと思う」と言ったことから 10 月末の日銀政策決定会合では予定された追加利上げは遠のくだろう。

高市は積極財政、防衛力強化だから防衛産業は買いなどと連想して買いが買いを呼ぶ状態になっています。

高市政策の最重要課題が物価対策であることは本人が何度も訴え続けてきたことである。過去に高市が何を言おうと、デフレ体質の日本のインフレ率（3.3%）がインフレ体質のアメリカ（3.1%）より高いは、高市の言う通り日本の生産コストが高いからです。

連日発表される商品値上げの主な原因が円安による輸入原材料コスト高であることは衆知の事実。

高市も私も経済に関して見識があります。

高市は日銀を利上げ停止、円安、物価上昇に誘導するほど不見識ではない！

見識が無いのは日本の市場！

モノを知らない者どもの騒ぎもやがて疲れて終わるでしょう。

高市は、やるつもりもないことを期待され迷惑しています

大好評発売中！増田俊男の小冊子 Vol.152

『戦後 80 年のアメリカと日本』

現在増田俊男の小冊子 Vol. 152 は**大好評発売中**です。

内容は、**＊戦後 80 年の歴史に終止符を打つアメリカ ＊トランプと習近平の米中冷戦：子供と大人の喧嘩 ＊第三次世界大戦と新しい世界秩序：習近平の腹の内 ＊アメリカがイギリスになる時：ドルがローカル通貨になる時 ＊日本は「待てば海路の日和かな」：何もしない最良戦略**

＊日本人は恵まれた民族です。価格は、1冊 5,800 円(送料別)。詳しいご案内、お申込みについては
マスダ U. S. リサーチジャパン株式会社（FAX：03-3956-1313、HP：<http://chokugen.com/>）まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスダ U.S. リサーチジャパン株式会社（FAX：03-3956-1313）までお知らせ下さい。